

平成20年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

平成21年7月
独立行政法人理化学研究所

1. 随意契約見直し計画と平成20年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

	平成18年度		平成20年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(13.4%) 488	(26.5%) 127.6	(50.1%) 1,589	(65.8%) 569.7	(225.6%) 1,101	(346.5%) 442.1	(65.7%) 2,395	(79.7%) 383.2
企画競争・公募	(5.3%) 192	(1.4%) 7.0	(6.7%) 211	(0.7%) 6.5	(9.9%) 19	(△7.2%) △ 0.5	(12.9%) 469	(4.2%) 20.1
競争性のある契約 (小計)	(18.6%) 680	(28.0%) 134.5	(56.8%) 1,800	(66.6%) 576.1	(164.7%) 1,120	(328.2%) 441.6	(78.5%) 2,864	(83.9%) 403.2
競争性のない随意契約	(81.4%) 2,967	(72.0%) 346.4	(43.2%) 1,371	(33.4%) 289.1	(△53.8%) △ 1,596	(△16.5%) △ 57.2	(21.5%) 783	(16.1%) 77.7
合 計	(100%) 3,647	(100%) 480.9	(100%) 3,171	(100%) 865.3	(△13.1%) △476	(79.9%) 384.4	(100%) 3,647	(100%) 480.9

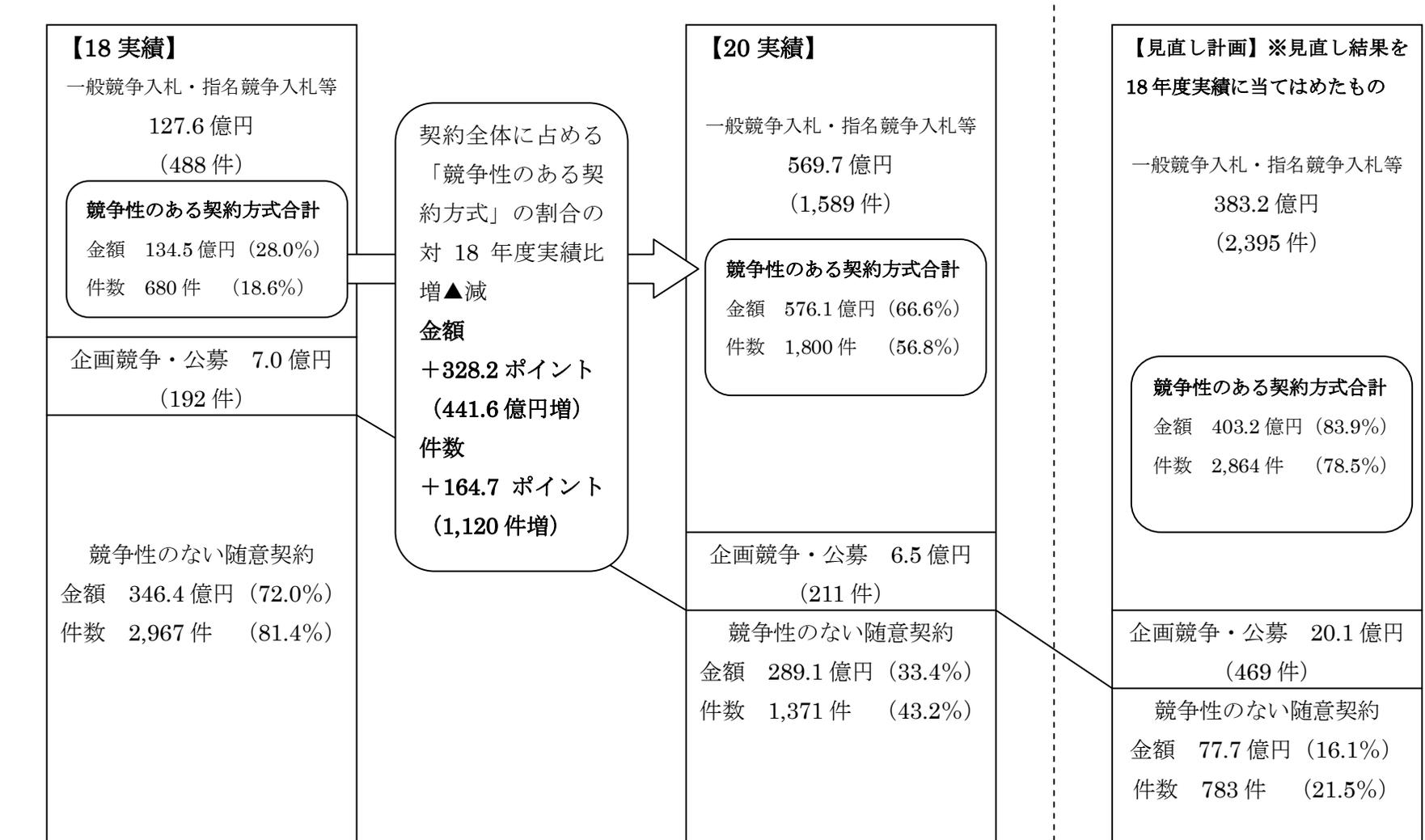
(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の()書きは、平成20年度の対18年度伸率である。

(注3) 不落・不調の随意契約は、18年度は「競争性のない随意契約」に、20年度は「競争入札等」に整理している。

(注4) 「見直し計画」欄における「競争入札等」には、随意契約見直し計画における「事務・事業を取り止めたもの」及び18年度において競争入札を行ったものを含む。

(参考) 図表 随意契約見直し計画と平成 20 年度に締結した契約の状況



(注) 不落・不調の随意契約は、18 年度は「競争性のない随意契約」に、19 年度は「一般競争入札・指名競争入札等」に整理している。

2. 平成 20 年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

① 一般競争入札へ移行

(ア) スーパーコンピュータシステム賃貸借 40 億円 (複数年契約(5 年))

(イ) 脳科学総合研究センターにおける技術開発・調査業務 21 億円 (複数年契約(3 年))

② 指名競争入札へ移行

平成 18 年度からの継続案件の中で、該当するものはない。

③ 企画競争へ移行

(ア) 監査契約 0.2 億円

④ 公募へ移行

平成 18 年度からの継続案件の中で、該当するものはない。

(参考)

1. 契約形態別応札者数 (平成 20 年度)

契約形態 応札者数	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2 者以上	317	20.4%	0	0.0%	168	79.6%	0	0.0%
1 者以下	1239	79.6%	0	0.0%	43	20.4%	0	0.0%
合 計	1556	100.0%	0	0.0%	211	100.0%	0	0.0%

2. 一者応札、一者応募に係る改善方策 (URL <http://www.riken.jp/r-world/info/procurement/cont/pdf/kaizen.pdf>)